

外傷性心肺停止の救命治療のため、当院に入院・通院された患者さんの診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 救急診療科 職名 部長
氏名 関根 和彦
連絡先電話番号 03-3451-8211
実務責任者 同上

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を臨床研究倫理審査委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問合せ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

1.対象となる方

西暦 2010 年 1 月 1 日より 2019 年 3 月 31 日までの間に、当院救急診療科にて外傷性心肺停止の救命治療のため来院・入院し、診療・手術・検査などを受けた方

2.研究課題名

外傷性心肺停止患者に対する救急室開胸の有効性と適応に関する検討

3.研究実施機関

慶応義塾大学医学部救急医学・慶應義塾大学病院救急科	佐々木 淳一
東京都済生会中央病院	関根 和彦
栃木県済生会宇都宮病院	加瀬 建一

4.本研究の意義、目的、方法

外傷によって心肺停止状態になった患者さんの救命は極めて困難ですが、様々な治療法を組み合わせ、その救命率の向上に努めております。その治療のひとつに、救急外来での緊急開胸手術がありますが、患者さんの診療情報か

らその有効性を詳細に検討することにより、当院の重症外傷の診療の質の向上を図り、外傷診療の進歩に貢献することを目的としております。

5.協力をお願いする内容

患者様の診療情報を閲覧し、治療内容や血液・画像検査データなどを収集します。

6.本研究の実施機関

倫理審査委員会承認後～2019年3月31日

7.プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、性別、年齢、救急搬送記録、受傷機転、症状、徴候、既往歴、内服薬、血液検査所見、画像検査、治療内容、入院中の経過、外来経過、転帰とします。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。
また、研究計画書に記載された所定の時点で完全に末梢し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8.お問合せ

本研究に関する質問や確認のご連絡は、下記へご連絡ください。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へご連絡ください。

研究責任者 所属 救急診療科 職名 部長
氏名 関根 和彦
連絡先電話番号 03-3451-8211